地域のみなさんのひとことを、御団体へのご寄付に。

「みんなのがじゅまる」は、沖縄県内のみなさんが一日ひとこと答えるたびに、協賛企業から支援先へのご寄付が積み上がるサービスです。1本のガジュマル（木）は**協賛企業1社 × 支援先1か所 × 約1か月（14〜35日）**。答えるたびに画面のガジュマルに葉が1枚増え、約1か月で1本の木に育ちます。参加する人は無料です。

決まるまでの流れ

1. **候補として御団体のお名前を出す承諾**と、受けたくない業種を先に伺います。
2. 運営が企業にご提案します。この段階で、費用・作業・契約は発生しません。
3. 企業名をお伝えし、御団体が受けるかを決めます。理由なくお断りいただけ、お断りは企業に伝えません。
4. 双方の合意後、三者で条件を決め、覚書・協賛契約を結びます。

御団体に届くもの

- 協賛企業が**寄付の上限額・下限額・1回の水やりの額**を決めます。下限額は参加数にかかわらず御団体へ。寄付は全額が御団体へ届きます。
- 例：上限15万円・下限10万円・1回20円。**最低10万円は確実に届きます。参加が多ければ最大15万円**。上限に届く回数は2,500回です。
- 企業協賛プログラム運営料は、協賛企業が寄付とは別に払います（上限額の11%・税込、定額。例では16,500円）。**ご寄付から差し引くものや、御団体のご負担はありません。**
- 約1か月、ガジュマルの画面に御団体のお名前・紹介・ひとこと・サイトへのリンクが載ります。終わったあとの報告のページにも残ります。

協賛企業が決まったら、お願いすること

- **ガジュマルの名前**を付けていただくこと（約1か月育つ木の名前です）。
- **紹介**：支援の使い道（誰の、どんな活動に）、参加する人へのひとこと。ロゴ（任意）・写真（任意）・名前の由来（任意）。
- **寄付の受け取りと報告**：下の「寄付を受けたあと」をご覧ください。

お願いしないこと

- 参加する人を集めること（集客は運営と協賛企業が担い、御団体に動員はお願いしません）、協賛企業への営業や条件の交渉（運営が行います）。
- 費用のご負担、毎日の更新。
- 利用者の個人情報の取り扱い。回答の文章や個人の記録は、御団体にも協賛企業にも渡りません（キジムナーの日（協賛企業の問いが出る日）に、本人が同意した回答を、個人が分からない形で企業に渡すことだけがあります）。

寄付を受けたあと

1. **期間中のお知らせ（任意）**：作業はありません。できる範囲で大歓迎。文例・QRコードは運営がご用意します。
2. **期間が終わったら**：運営が回答を締め、協賛企業から御団体へ寄付が振り込まれます。
3. **入金を確認したら**：2週間以内を目安に、①入金と領収書発行のご連絡（日付・金額と発行したことを本文で。公開しません。領収書は協賛企業へ）、②御団体のサイトの報告ページのURL（このご寄付に触れた記事があれば、その記事。新しく書く必要はありません）、③ページがない場合だけ、運営のひな形で、ことば（100〜200字）・写真（任意、1〜2枚。子どもの顔・名前・制服や場所が分かるものは載せません。写っている大人の方の了承をお願いします）・使い道（分かった時点で。あとからでも大丈夫）をメールで運営へ。
4. **公開の前に**：「入金確認」を載せ、御団体の了承後に公開します。載せたくないものは載せません。間に合わなくても「準備中」で大丈夫です。

お金の流れ（予定）

ご寄付は協賛企業から御団体へ**直接**お振込みし、運営は協賛企業から運営料だけを別に受け取る形を予定しています（弁護士に確認中です。確定した方法は、御団体との覚書でお約束します）。協賛企業の税の扱いは、御団体の法人の種類（認定NPO法人、社会福祉法人など）で変わるため、法人の種類を伺います。

はじめにお伺いすること

法人の種類、寄付を受ける口座、企業あての寄付の領収書を発行できるか、活動の内容が分かる資料（事業報告など）、運営者・関連法人との関係（資本・取引・役員の兼任）の有無。

運営者

DYL株式会社（https://doyou.love/）／沖縄県沖縄市比屋根1丁目12番27号105号室／代表取締役 中園佑太

運営者とその関連法人が営む事業所・施設等は、支援先にしません。運営者や関連法人と、資本・取引・役員の兼任の関係がある団体も同じです。関係の有無は、はじめのお話のときにお互いに確かめます。

見え方の見本：御団体のお名前と紹介を入れて、ガジュマルの画面での見え方を確かめられます（見え方の見本を開く）。